

新 名 誉 会 員 の 紹 介

刀 根 薫 氏

昭和6年11月27日生れ（工学博士）

現住所 町田市中町

本籍 福岡県



刀根薫氏は、当学会揺籃期からのメンバーであり、わが国へのOR理論と手法の導入期以来、今日まで当学会の重鎮として中心的な役割を果たしておられます。ORの教育普及の面では、昭和28年に東京大学理学部数学科をご卒業後、慶應義塾大学、埼玉大学大学院、政策研究大学院大学等において教育、研究に励み、特に埼玉大学大学院政策科学研究科では、中央官庁、地方自治体からの大学院生の指導・育成にエネルギーを注いでられ、多くの卒業生がORの知識を活用して各地で活躍しております。また、1970年代に線形計画法、パート（PERT）等の著書を世に出され、ORの中心的課題の普及に大いに貢献をなされまるとともに、各種委員会の委員、委員長や理事、副会長、会長を務められ、学会の運営にも多大な貢献をされておられます。

現在は数理計画法、AHP、DEAの理論と応用をもとに多くの論文、著書を著され、これらの分野においては、わが国ばかりでなく国際的にも非常に高い評価を得ておられます。

当学会会長在任時には、わが国のOR研究者、実務家の将来進むべき方向を示唆され、そのことが現在の学会の活動力の基礎となっていることはわれわれの記憶に新しいところです。

理事会は同氏のご功績をたたえ、名誉会員に推挙することを決め、去る4月22日の総会に諮ったところ、満場一致で可決されました。ここにご報告を兼ね、同氏に対して心から感謝の意を表したいと思ひます。

略 歴

昭和28年3月 東京大学理学部数学科卒業

昭和33年3月 同大学院数物系修士課程中退
同年 4月 海外事情調査所入所
昭和36年1月 (社)日本電子工業振興協会入所
昭和37年7月 津田塾大学数学科助教授
昭和38年4月 東京農工大学工学部製糸学科助教授
昭和41年4月 慶應義塾大学工学部数学教室助教授
昭和51年4月 同 数理工学科助教授
昭和52年4月 埼玉大学大学院政策科学研究科教授
平成10年 埼玉大学名誉教授
同年 10月 政策研究大学院大学教授

OR学会関係

評議員 昭和42・43, 45・46, 49～56, 63～平成7年度, 平成10年度～現在
理事 昭和42・43, 46, 57・58年度
副会長 昭和61・62年度
表彰委員 昭和55～58, 63～平成3年度
(この間昭和61年度委員長)
国際委員 昭和59・60年度
フェロー 平成元年
普及賞 平成6年度
会長 平成8・9年度